

民法改正後の「港区成人の日記念のつどい」の対象年齢（素案）

令和4年度以降の「港区成人の日記念のつどい」の対象年齢をこれまで同様、20歳とします。

1 経緯

平成30年6月、成年年齢を18歳に引き下げる改正民法が成立し、令和4年4月に施行されます。民法改正初年度は、3学年が同時に成年年齢を迎えるため、対象となる区民やご家族には、早い段階で成人式の対象年齢を決定し、準備への不安等を解消していただく必要があります。こうしたことを踏まえ、区では、令和4年度以降の「港区成人の日記念のつどい(成人式)」の対象年齢についての素案をまとめました。

2 令和4年度以降の「港区成人の日記念のつどい」の対象年齢を20歳とする主な理由

- ①若者参画による「成人式」といった意識を高め、明日を担う「おとな」としての自覚と責任感を培うためには、より多くの対象者の参加が必要であること。
- ②成人=20歳というこれまでの社会通念があり、一般的であること。
- ③受験の時期と重なる確率が低く、多くの対象者が参加しやすいこと。
- ④実行委員会を定期的を開催し、当日の運営・企画等に携わることができること。
- ⑤受験、就職などの準備で、保護者や本人の支出が重なることを避けることができること。

3 今後の主なスケジュール（予定）

令和2年3月 民法改正後の「港区成人の日記念のつどい」の対象年齢の正式決定

参 考

(1) 民法改正における「成年年齢引き下げ」に係る動きについて

① 「成年年齢引き下げ」の意図等（法務省HP「民法改正Q&A」より）

- ・公職選挙法の選挙権年齢が18歳と定められ、国政上の重要な事項の判断に関して18歳以上を大人として扱う政策が進められました。こうした政策を踏まえ、民法においても同様に取り扱うのが適当であるという議論が進められました。
- ・若者の自己決定権を尊重し、積極的な社会参加を促すことにつながると考えられています。

② 成年年齢の引き下げで変わること

18歳からできるようになること	20歳以上で変わらないこと
・携帯電話や車の購入 ・ローンの契約 ・性別変更の申立 ・民事裁判の提起 など	・飲酒、喫煙 ・競馬、競輪 ・養子縁組 など

(2) アンケート結果等

◆成年年齢引き下げ後の成人式の実施に関する調査◆

【成年年齢引き下げを見据えた環境整備に関する関係府省庁連絡会議】

(令和元年6月調査実施/1037自治体回答)

① 令和4年度以降に実施する成人式の対象年齢について		
決定している	6.5%	67団体/1037
現在検討中	65.9%	683団体/1037
検討していない	27.7%	287団体/1037
② <決定している自治体について> 令和4年4月以降に実施する成人式の対象年齢		
18歳	3%	2団体/67
19歳	1.5%	1団体/67
20歳	91%	61団体/67

21 歳	4.5%	3 団体/67
③ <対象を 20 歳または 21 歳で決定している自治体について> 決定した理由		
18 歳の 1 月に実施すると、受験と重なり、出席者が減少するから	73.4%	47 団体/64
18 歳で成人式を実施すると、実行委員会の活動時期と受験などの準備期間が重なり、新成人らが実行委員会に参加することが難しくなるから	53.1%	34 団体/64
対象者が集まりやすいから	40.6%	26 団体/64
民法の成年年齢と成人式の対象年齢は必ずしも一致させる必要がないから	39.1%	25 団体/64

◆ 18 歳意識調査 ◆ 【日本財団】

(平成 31 年 1 月調査実施 / 全国の 17 歳～19 歳 800 名回答)

① 何歳で成人式を行うのがふさわしいか	
18 歳	23.9%
20 歳	74.0%
② 成人式希望年齢「20 歳」理由	
18 歳だと受験に重なる時期だから/受験直前の時期だから	62.8%
18 歳だと成人式に合わせてお酒を飲んだりタバコを吸ったりできないから	38.2%
③ 成人式希望年齢「18 歳」理由	
引き下げられた成人年齢である 18 歳がふさわしい	62.8%
18 歳で成人になるのに、成人式が違う年齢だと混乱するから	39.8%

(3)「港区成人の日記念のつどい」の実施状況

①目的

成人という節目のときを迎えた成年を祝い励ますことにより、明日を担う「おとな」としての自覚と責任感を持つ若者を育成するために開催

②内容

第1部：着席式の式典

第2部：懇談と実行委員会が企画・運営する催し物を実施

※実行委員会（公募新成人、青少年委員等）形式は、昭和52年度から実施

③平成30年度実績

対象者数：1,581人　参加者数：772人　参加率：48.8%

④令和元年度 実行委員会の活動

	6月	実行委員公募
第1回	7月17日	顔合わせ及び実行委員会の概要説明
第2回	8月21日	役割分担・テーマの決定、会場下見
第3回	9月12日	「メッセージグッズ」決定、他デザイン検討
第4回	10月16日	各デザイン決定、実行委員会企画検討
第5回	11月14日	企画内容確認、挨拶文等確認
第6回	12月4日	司会者との台本の読み合わせ及び最終確認
	1月13日	「港区成人の日記念のつどい」
第7回（予定）	1月22日	反省会